

# 令和6年度 熊川小学校スクールプラン

## 児童の実態

- ・何事も真面目に取り組む
- ・友達を大切に作る
- ・安定志向の傾向がある

## 保護者や教師の願い

- ・主体的に行動してほしい
- ・対話を楽しんでほしい
- ・地域に貢献できる人になってほしい

【校訓】(五条の教え)  
反省 素直 努力 奉仕 感謝

【学校教育目標】  
自ら考え行動する  
～笑顔あふれる学びをつなげて～

## 【めざす学校像】

笑顔あふれる学校  
安心安全な学校  
地域に愛される学校

## 【めざす教職員像】

学び続ける教職員  
子どもの成長を見守る教職員  
信頼される教職員

【研究主題】自ら進んで学ぼうとする児童の育成  
～笑顔でつながる児童主体の学び～

## 【めざす児童像】

よく考える子

人も自分も大切にする子

チャレンジする子

## 【重点目標】

すすんで学び、表現・行動する

自他の笑顔につながる行動をする

可能性を広げる行動をする

## 【具体的取組】

- ・様々な活動で、児童が創意工夫しながら主体的に活動する場面を多く設定する。
- ・問いを持ったり自分の考えと比べたりしながら聴き、積極的に反応・表現・提案できるような場の設定と手立てを工夫する。(ICT 活用、多様な他者との交流)
- ・基礎基本の定着を図るとともに、振り返りを重ねることを通して、活用力の向上を図る。

- ・身近な人とのつながりや新しい出会いの中で、自分を大切にし相手を大切に作る集団づくりに努める。(ふるさと学習等)
- ・人権教育の日常化を図り、安心して楽しく通える学校づくりに努める。(国際理解、多様性)
- ・進んであいさつや受けこたえができるよう、児童会が主体となって取り組む。
- ・スマートルールについて、児童の取組が定着につながるよう、学校と家庭が連携する。

- ・学期や行事などの機会ごとに設定した自分の目標達成に向けて、具体的な行動をイメージしながら振り返り、努力を続ける習慣をつける。
- ・児童の挑戦を支える場の設定を工夫する。
- ・好きな気持ちを高めたり、関心の目を広げたりする働きかけを行う。
- ・読書活動の工夫により、本に親しむ時間を保障し、読解力の向上を図る。

## 【数値目標】

- ・様々な活動で、自分で考えたり工夫したりしながら活動することができた。(90%)
- ・問いを持ったり自分の考えと比べたりしながら聴き、すすんで自分の考えを発表したり提案したりすることができた。(85%)
- ・学習した内容について、わかった点や、よくわからなかった点を振り返り、次の学習につなげることができた。(90%)

- ・悪口や仲間外れがなく、いじめのない学校だと思う。(90%)
- ・毎日学校へ行くのが楽しい。(90%)
- ・すすんであいさつをすることができた。(90%)
- ・相手の言動に対して受けこたえができた。(80%)
- ・家や学校で決めたスマートルールを守っている。(90%)

- ・具体的な行動をイメージしながら振り返り、目標に向かって努力を続けることができた。(90%)
- ・自分のやってみたいこと(苦手なことも含む)に、くり返し挑戦することができた。(85%)
- ・好きな気持ちを高めたり、関心の目を広げたりすることができた。(80%)
- ・学校や家で、たくさん本を読むことができた。(85%)

## 【家庭・地域との連携】 信頼される学校づくり

- ・保護者が相談しやすい雰囲気づくり
- ・地域、保護者と共にする学習活動や地域との体験活動の推進
- ・学校だよりやブログ等による積極的な情報発信

## 【業務改善の取組】

- ・校内業務改善推進委員会の設置
- ・地域の人材活用
- ・定時退勤の推進